

事務事業評価(事前評価)シート【令和5年度】

主管課(担当名)	介護福祉課(高齢者福祉担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input checked="" type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	(仮称)老人福祉センター建設事業	事業番号	13008

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-05	高齢者福祉の充実
	施策目標	高齢者が生きがいをもって活躍するまち	

2 事務事業の目的

目的	老朽化した老人福祉センターの改築により、利用者の利便性を向上する。
成果	新しい老人福祉センターを建設することにより、高齢者の利用を促し、老人クラブの会員数及び老人クラブの拡大を図り、高齢者の活躍の場の拠点とする。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	R2							
R3								
R4								
R5	設置場所の決定・確保及び基本構想の策定を進める							
R6	基本構想を踏まえ、基本設計・実施設計の実施							
事業費と内訳	(単位:千円)	R2	R3	R4	R5	R6	総事業費	
	事業費				1,870	13,651	15,521	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		ふるさと関連基金				1,870	13,651	15,521
		その他						
	一般財源							
人員(人工)				2.00	2.00	4.00		
職員費(人員×7,455千円)				14,910	14,910	29,820		
総事業費				16,780	28,561	45,341		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R4)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	基本構想の策定	0%	-	100%
	基本設計の実施	0%	-	100%
			-	
			-	
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)				

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	新しい老人福祉センターが建設されることで、高齢者の関心を集め、老人クラブの会員数及び老人クラブの拡大が図られ、高齢者の活躍の場の拠点として広く活用される。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 新しい老人福祉センターの建設は利用者から要望がある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市の施設の建設であるため。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 老人福祉センター(光洋町)は築50年を経過しており、老朽化が著しい。
エ. 手段の適切性	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 老朽化に対する要望であるので、現状としてとして妥当である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある 現状の2施設の必要性や将来人口を見据えた施設規模、あるいは他の福祉施設との複合化や統廃合、将来にわたっての財政的負担等を検討しつつ、事業の推進を図る必要がある。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 新しい老人福祉センターを建設することにより、高齢者の活動を促し、広く活躍するための拠点となる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 計画どおり事業推進を図るとともに、高齢者の活動を促し広く活躍するための拠点として、環境整備を図りたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 利用者の利便性等を考慮し、計画どおり進めていきたい。

作成年月

令和5年7月